

GXP1625 / GXP1620 / GXP1610

設定マニュアル（プロビジョニング版）

Ver1.0.6 2025/03/17 更新
Ver1.0.5 2019/12/16 更新
Ver1.0.4 2019/03/04 更新
Ver1.0.3 2019/02/26 更新
Ver1.0.2 2018/02/27 更新
Ver1.0.1 2017/07/20 更新
Ver1.0.0 2017/06/27 作成



プロビジョニングとは、自動で端末の初期設定ができるようにする機能です

はじめに

このたびはGXP1625 / GXP1620 / GXP1610をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前に必ず本書をお読みになり、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

当サポートにて各機能を提供しております。お問い合わせは弊社までお願いいたします。

※ 製造元へのお問い合わせはご遠慮ください

最初に付属品／添付品が全て揃って入ることを確認して下さい。

- ・ GXP1625 または GXP1620 / GXP1610 本体
- ・ 受話器
- ・ ACアダプタ
- ・ カールコード
- ・ イーサネットケーブル
- ・ スタンド
- ・ Quick Installation Guide

■免責事項

- ・ 機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- ・ お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。
- ・ 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ GXP1625 / GXP1620 / GXP1610 は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- ・ 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

■お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

■接続方法

1. 本体とスタンドを接続する
2. イーサネットケーブルを本体後側の「LAN」とブロードバンドルーターに差し込む
3. ACアダプタに取り付け、コンセントに差し込む
4. カールコードを本体の「HANDSET」に差し込む

※ 接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。

接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。

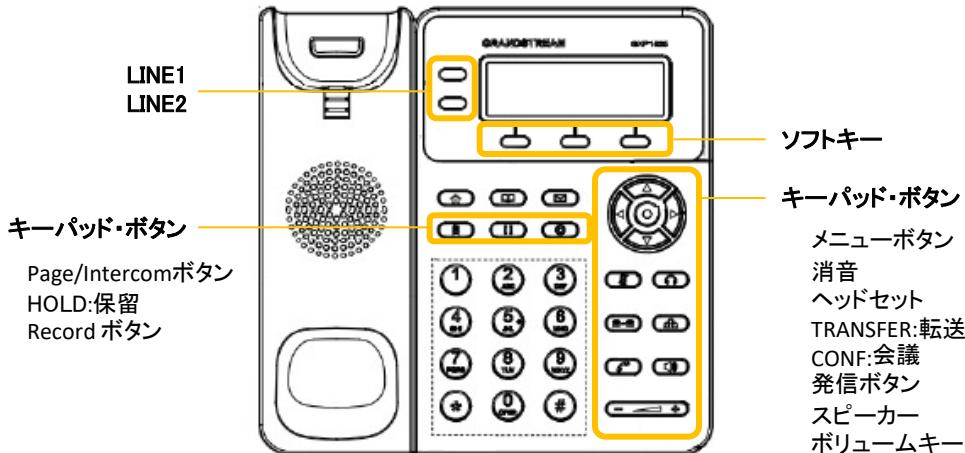
※ 必ずGXP1625 / GXP1620 / GXP1610 本体後ろ側の「LAN」に、ルーターからのイーサネットケーブルを接続します。

本体後側の「PC」は、PC等接続しますと、GXP1625 / GXP1620 / GXP1610 を通してネットワークに接続する事が可能です。

※ GXP1625はPoE対応、GXP1620およびGXP1610はPoE非対応

GXP1625/GXP1620/GXP1610とは

GXP1625 / GXP1620 / GXP1610 とは、当サービスにてお使いいただける電話機です。一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダーに加入しておくことが必要です。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。発信として使用出来ます。



LCDディスプレイ

様々な設定や、相手の電話番号などが確認できます。

ソフトキー

次画面	待ち受け画面、天気とIPアドレスが表示されます。切り替えるには、このボタンを押してください。
全転送	無条件に、別の電話へ電話線を転送します。
再発信	直前にかけた相手にかけ直す事ができます。相手が話し中や留守の時のかけ直しに便利です。
不在着	このオプションは、この電話への非応答の通話を示します。表示された番号を選択し、受話器を取らずにリダイアル/ハンドセットボタンを押すと発信することができます。
受ける/拒否	着信を受けるか、受けとらないかを選ぶことができます。
終了	コールを終了します。

キーパッド・ボタン

LINE1/LINE2	回線の切り替えボタンです。「LINE1」「LINE2」それぞれに回線を設定できます。
Page/Intercom ボタン	「設定」「コール機能」「インタークムユーザーID」に電話番号を設定すると、ボタン押下して発信。通話成立後は自動的にスピーカー通話となりでインターフォンのようにして会話できる。
HOLD:保留	通話中、相手に待ってもらう時に使用します。こちらの声や音は相手に聞こえません。
Record ボタン	通話中に押すと録音が開始されるが録音するには、Grand Streamのサーバー(UCM61xx)が必要。 ※当サービスでは未検証。
Menu メニュー ボタン	電話機にセットされた設定が確認できます。上/下/左/右に移動する4つのナビゲーションキーを押してください。通話中に押していただくと、音量の調節が出来ます。 電話が使用されていない場合に、キーパッド・コンフィギュレーション「MENU」モードを入力するためには、中心に円形のボタンを押してください。 あるいは、キーパッド・コンフィギュレーション中にいる場合ENTERキーとしてそれを使用してください。
消音	待ち受け時は着信拒否モード、通話中は自分の音声が相手に届かなくなります。
ヘッドセット	ヘッドセットを使用する際に利用します。
TRANSFER:転送	電話機の機能として、転送をすることができます。※当サービスでの使用は推奨致しておりません。
CONF:会議	電話機の機能として、今の通話に第三者を参加させることができます。 ※当サービスでの使用は推奨致しておりません。
発信ボタン	ハンドセットモードを有効/無効、または再ダイヤル/発信として使用出来ます。
スピーカー	ハンズフリー機能です。受話器を置いたままでも通話が出来ます。
ボリュームキー	受話音量を7段階に調節します。

LCDディスプレイでの設定項目

メニューボタン

様々な設定や通話履歴を確認します。

メニュー円形ボタン	待ち受け時、設定メニューに進みます。Enterキーとしても利用します。
メニュー上キー	待ち受け時、メニュー上キーを押すことで不在着信を表示します。
メニュー下キー	待ち受け時、メニュー下キーを押すことで発信履歴を表示します。
メニュー右キー	待ち受け時、メニュー右キーを押すことで着信履歴を表示します。

設定メニュー表記説明

通話履歴	Local Call Log 受信履歴、発信履歴、不在着信履歴、転送電話の確認と削除が可能です。 Broadsoft 通話記録
状態	・ネットワーク状態 IP設定情報(DHCP/Static IP/PPPoE), IPv4 address, IPv6 address, MAC, サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバー、NTPサーバーの確認 ・アカウント状態 登録済み/未登録 で表示されます。 ・System Status ハードウェア、ソフトウェアバージョン、IP Geographic Information、特別機能の確認
電話帳	・ローカル電話帳 電話帳を表示します。新規追加・編集・削除が可能です。 ・ローカルグループ 電話帳グループを表示します。グループ新規追加・編集・削除が可能です。 ・Broadsoft電話帳 ・LDAPディレクトリ LDAPディレクトリオプションの設定・探索。非ASCII文字は非対応。
メッセージ	インスタントメッセージ 留守番電話の確認
お好み設定	・受信拒否 着信拒否設定と解除します。 ・着信音 デフォルト着信音、着信音1～3より選択します。 ・着信音量 Level1～Level7より選択します。 ・LCDコントラスト設定 Level1～Leve5より選択します。 ・LCD明るさ Active : Level1～Level8より選択します。 待機中 : Level1～Level8より選択します。 ・XML形式SCRダウンロード XML形式待受スクリーンファイルをダウンロードします。WEB GUIから設定が必要です。 ・カスタムSCR削除 カスタムXML形式待受スクリーンファイルを削除します。 ・表示言語 表示言語の変更が可能です。 ・Date Time タイムゾーンの設定とNTPサーバーを設定します。手動設定も可能です。 ・Security Config via Keypad Menu 無制限/基本設定のみ/制限モード/Locked Mode Web Access ModeをHTTP/HTTPSを選択します。 Disable SSH いいえ/はい ・イヤホンタイプ 普通/Plantronics EHSから選択します。 ・アスタリスクキーロック キーロックの有効/無効を設定。有効にすると*ボタンを長押しでキーパッドがロックされます。 パスワード キーパッドロック解除のパスワードを設定可能です。
IPアドレスダイヤル	IPアドレス宛に直接発信します。

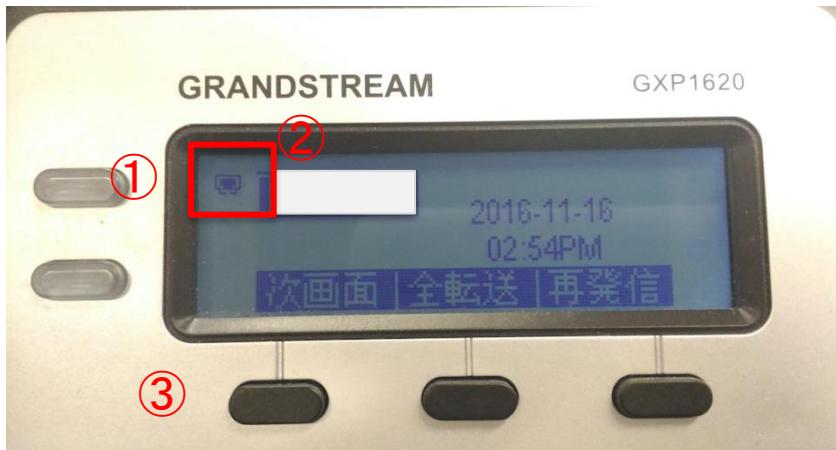
LCDディスプレイでの設定項目

電話	<ul style="list-style-type: none"> ・SIP アカウントごとにSIPアカウント設定を行います。 ・コール機能 アカウントごとに転送設定を行います。転送番号を入力して保存します。
システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク ネットワーク情報設定します。 ・アップグレード ファームウェア更新サーバ・システム設定サーバなどを設定します。 ・UCM Detect ・工場出荷設定 音声ループバックテスト/診断モード/キーボード診断/Certificate Verification 音声やボタンの動作を確認できます。 ・工場出荷設定に戻す
再起動	電話機を再起動します。

※LCDディスプレイ表記はファームウェアバージョンによって異なる場合がございます。

電話機待受画面表記について

【メイン画面】

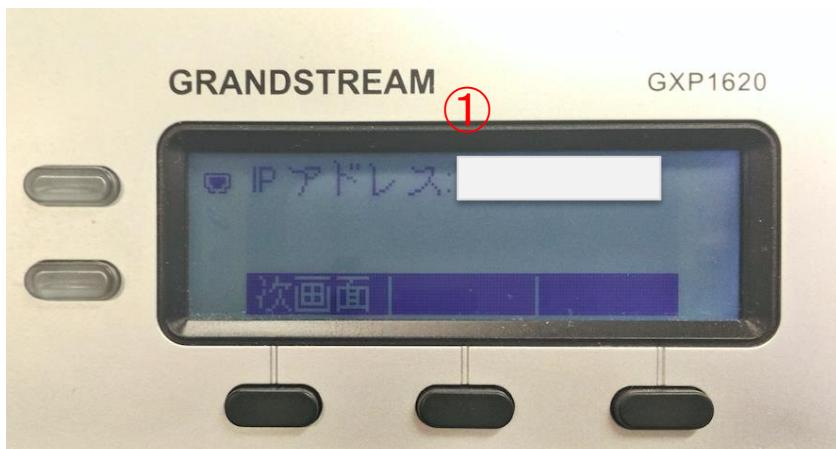


①アカウント登録確認アイコン
白枠の中が黒:アカウント登録完了
白枠のみ:アカウント登録未完了

②アカウント名が表示されます。
半角9桁までしか表示されない仕様です。

③次画面を押すとIPアドレスを確認できます。

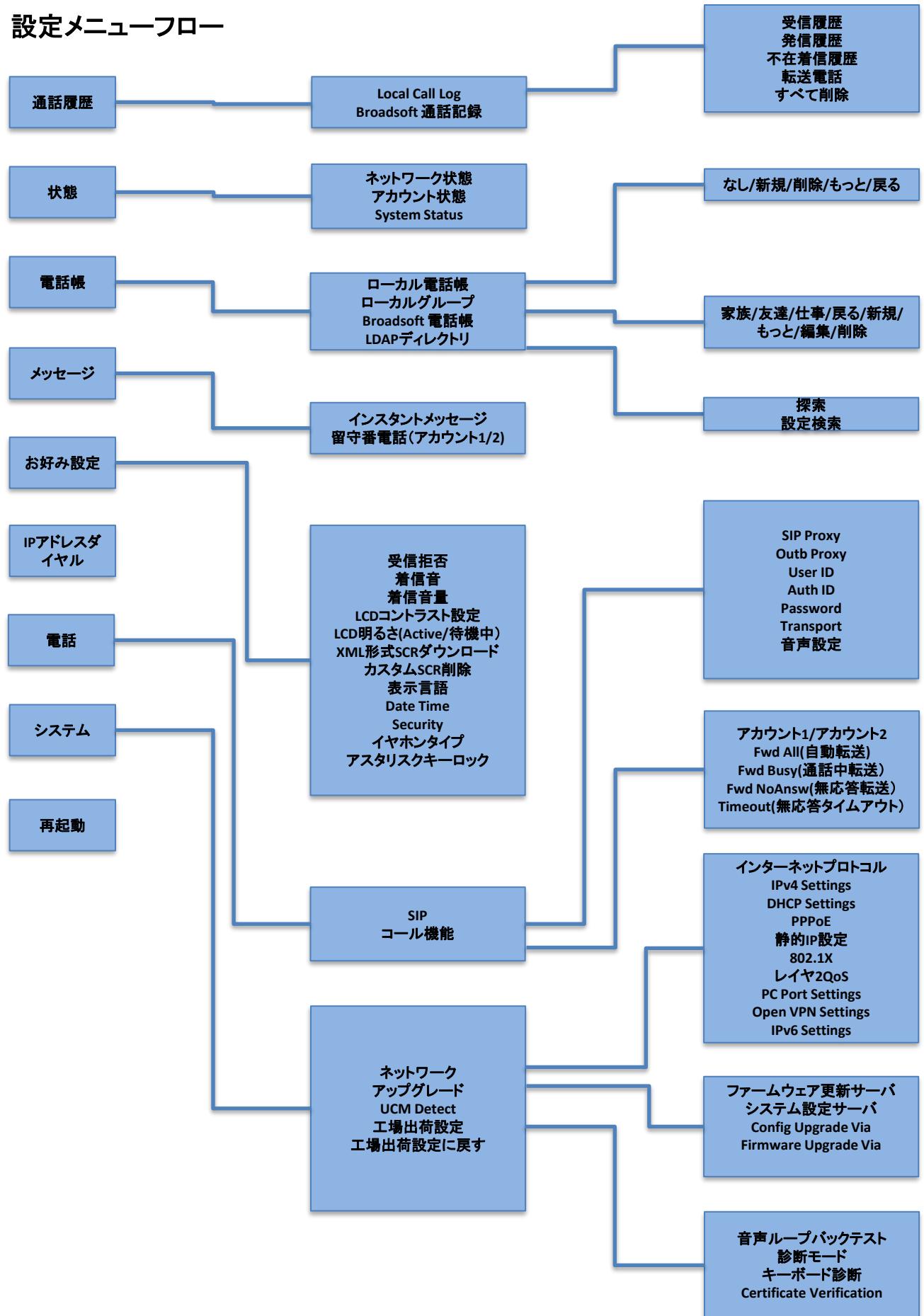
【次画面】IPアドレス表示画面



①IPアドレスが表示されます。
※IPアドレス桁数によっては全て表示されない場合があります。
下記の手順でもIPアドレスを確認可能です。
メニュー>状態>ネットワーク状態>IPv4

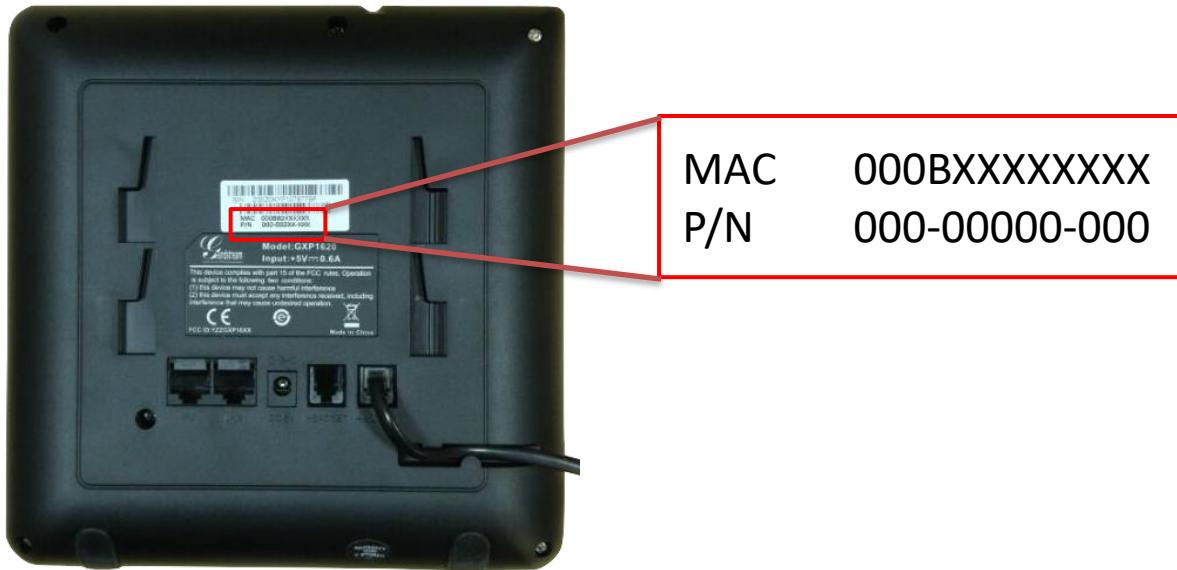
LCDディスプレイでの設定項目

設定メニューフロー



MACアドレスの確認方法

端末のMACアドレスは本体裏側のシールに記載されています。
下の例だと[000BXXXXXXX]がMACアドレスになります



端末のLCDディスプレイからの確認方法

1. 本体で[●]ボタンを押して、メニューを表示させます。
2. [▲][▼]ボタンを数回押し、「状態」で[●]ボタンを押して選択します。
3. さらに[●][▲][▼]ボタンを使い、「システム ステータス」>「ソフトウェアバージョン」を選択していきます。
4. [▲][▼]を数回押すと、「MAC: 00:0B:XX:XX:XX:XX」と端末のMACアドレスを確認できます。

Web画面からの確認方法

1. Webブラウザで端末に設定されたIPアドレスを入力します。
2. ユーザー名とパスワードを入力し、ログインします。
3. 画面上部の「状態」のタブから「ネットワーク状態」をクリックします。
4. 「MACアドレス 00:0B:XX:XX:XX:XX」の項目が表示され、MACアドレスを確認できます。

Grandstream GXP1620 管理者 ログアウト | 再起動 | Factory Reset 日本語

GRANDSTREAM CONNECTING THE WORLD

状態 状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス 電話帳

アカウント状態 ネットワーク状態 システム情報 バージョン 1.0.4.56

ネットワーク状態

MACアドレス 00:0B:82:XX:XX:XX

IP 設定	DHCP
IPv4アドレス	192.168.XXX.10
IPv6アドレス	0:0:0:0:0:0

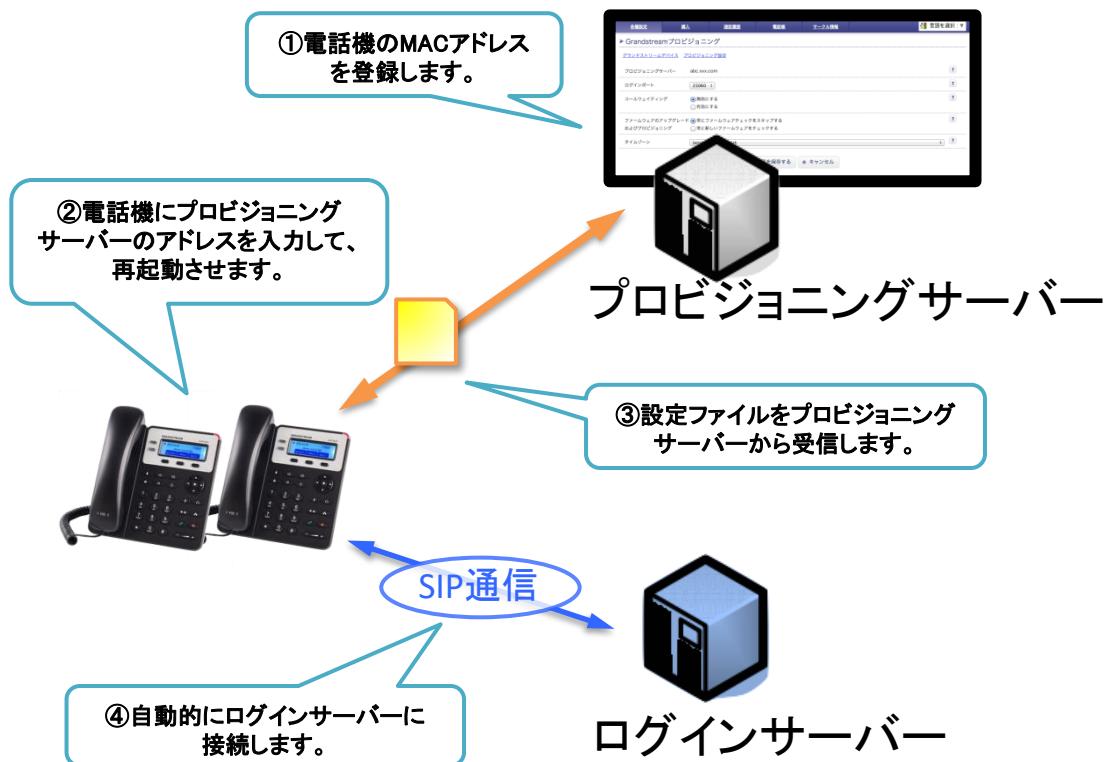
プロビジョニングとは

当マニュアルはプロビジョニングでの設定方法を記載しています。
プロビジョニングとは、HTTP等を使用してサーバーから端末の設定をできるようにする仕組みです。

プロビジョニングの利点として、

- ・端末にプロビジョニングサーバーのアドレスを登録するだけで、自動で端末の初期設定ができる
- ・登録した複数台の端末の設定を一度に設定できる

などがあります。



プロビジョニング設定方法

① 管理ページからプロビジョニングページを開きます。

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。

サークル管理ページで画面上部の「各種設定」から「Grandstream プロビジョニング」をクリックします。



The screenshot shows the 'Various Settings' section of the Circle Management Page. The 'Grandstream Provisioning' link is highlighted with a red box. The page includes navigation tabs like 'Purchase', 'Call History', 'Phone Book', and 'Circle Information'. On the left, there's a sidebar with links for 'Unique' (SIP Trunk 1, SIP Trunk 2, FAX Trunk, Call Restriction, Call Blocking, Pick-up Group, Internal Line Number Change, Grandstream Provisioning), 'Cloud' (Cloud PBX, Forwarding, Conference Room, Sender Selection, Others), and 'Fax' (Fax Trunk 1, Fax Trunk 2).

② 端末のアドレスを登録します。

端末に設定するユニークを確認し、「GrandstreamデバイスのMACアドレス」の列に端末の「MACアドレス」を入力します。
1つの端末に複数ユニークを登録する場合は「回線」を指定します。

▶ Grandstreamプロビジョニング

Grandstreamデバイス プロビジョニング設定

全表示 SIP端末 スマートフォン SIP端末(チャネルなし)

検索 MAC キャンセル 20 件

有効 <input type="checkbox"/>	ユニーク▲▼	名称▲▼	内線▲▼	U種別▲▼	GrandstreamデバイスのMACアドレス▲▼	回線▲▼	Grandstreamモデル▲▼	最終プロビジョニング日時▲▼
<input checked="" type="checkbox"/>	0000 [redacted]	demo	200	[redacted]	00:XX:XX:XX:XX:XX	1 ▾	GXP1620	2019-12-16 12:53:18
<input checked="" type="checkbox"/>	0000 [redacted]	demo2	201	[redacted]	00:XX:XX:XX:XX:XX	2 ▾	GXP1620	2019-12-16 12:53:18
<input checked="" type="checkbox"/>			202	[redacted]	[redacted]	1 ▾		
<input checked="" type="checkbox"/>			203	[redacted]	[redacted]	1 ▾		

※端末のMACアドレスの確認方法は7ページの「MACアドレスの確認方法」をご覧下さい。

入力が完了しましたら、画面の下にある「変更を保存する」をクリックします。

プロジェクティング設定方法

③ 画面上部にある「プロジェクティング設定」をクリックします。

The screenshot shows a web-based management interface for Grandstream devices. At the top, there's a navigation bar with tabs: '各種設定' (General Settings), '購入' (Purchase), '通話履歴' (Call History), '電話帳' (Phonebook), and 'サークル情報' (Circle Information). On the far right of the top bar is a language selection dropdown labeled '言語を選択' (Select Language) with a downward arrow. Below the navigation bar, the main content area has a title '▶ Grandstream プロジェクティング' (Grandstream Projection). Underneath it, there are several filter buttons: '全表示' (All), '内線端末' (Internal Device), 'スマートフォン' (Smartphone), 'チャネル無' (No Channel), and 'ビデオ電話' (Video Phone). A red box highlights the 'プロジェクティング設定' (Projection Settings) button. The main table below has columns for '有効' (Enabled), 'ユニーク' (Unique), '名称' (Name), '内線' (Internal), 'U種別' (U Type), 'GrandstreamデバイスのMACアドレス' (Grandstream Device MAC Address), 'Grandstreamモデル' (Grandstream Model), and '最終プロジェクティング日時' (Last Projection Date). There are 81 items listed.

以下のような画面が表示され、登録した端末の設定を変更する事ができます。

This screenshot shows the 'Projection Settings' configuration page for a Grandstream Streamer device. The top navigation bar is identical to the previous one. The main content area has a title '▶ Grandstream プロジェクティング' (Grandstream Projection) and a subtitle 'グランドストリームデバイス プロジェクティング設定'. The configuration fields include:

- プロジェクティングサーバー: abc.XXX.com
- ログインポート: 25060
- コールウェイティング: 無効にする (disabled) 有効にする (enabled)
- ファームウェアのアップグレードおよびプロジェクティング: 常にファームウェアチェックをスキップする (skip) 常に新しいファームウェアをチェックする (check)
- タイムゾーン: Japan, Korea, Yakutsk

At the bottom right, there are two buttons: '変更を保存する' (Save Changes) and 'キャンセル' (Cancel). The '変更を保存する' button is highlighted with a red box.

プロジェクティングサーバー : 端末の「設定サーバーパス」に設定するサーバー名が表示されます。

ログインポート : ログインサーバーのポート番号を指定できます。5060,25060のどちらかが選択できます。

コールウェイティング : コールウェイティングを有効・無効を選択できます。

ファームウェアのアップグレードおよびプロジェクティング : 端末のファームウェアの自動更新の有効・無効を選択できます。

常にファームウェアチェックをスキップする ... ファームウェアの自動更新を無効にします。

常に新しいファームウェアをチェックする ... ファームウェアの自動更新を有効にします。

タイムゾーン : 端末の時間設定を変更できます。日本の時間に合わせる場合は「Japan, Korea, Yakutsk」を選びます。

設定が完了しましたら、画面下にある「**変更を保存する**」をクリックします。

プロビジョニング設定方法

④ GXP1625 または GXP1620 / GXP1610 本体のIPアドレスを確認します。

ディスプレイ表示されている[次画面]の下にある、ソフトボタンを押すとIPアドレスが表示されます。

⑤ webブラウザから、設定ページを開きます。

GXP1625 または GXP1620 / GXP1610 と同じネットワークに接続されたPCから、インターネットエクスプローラー等webブラウザを起動し、先ほど確認したIPアドレスを、以下のように打ち込みます。

http://(IPアドレス)/ 例:192.168.1.2 の場合、<http://192.168.1.2/>

※ファームウェアバージョンによって画面構成が異なる場合がございます。



Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2016. All Rights Reserved.

⑥ 上記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、言語を「日本語」に選択して「ログイン」をクリックします。

※機器初期直後のユーザー名、パスワードは「admin」です。

※ログインユーザー名はadminで固定。変更不可となります。

弊社にて設定出荷した機器のデフォルトパスワードは機器に同梱いたしております。

※ 機器初期化直後のユーザー名、パスワード「admin」でログインした場合に強制的にパスワードの変更を求められます。

現在のパスワード: adminまたはAdmin12345!

新しいパスワード・パスワードの確認: お好きなパスワードを設定してください。

パスワードを忘れてしまうと機器の再設定が出来なくなります。

必ず控えておくようにお願い致します。



プロビジョニング設定方法

⑦ 画面上部のFactory Resetをクリックしてください。

Factory Resetの許可を求められますので、OKをクリックしてFactory Resetを開始してください。



⑧ 次に進むには、開始ボタンをクリックします。Factory Resetが完了し、ログイン画面に戻ります。



⑨ Factory Reset完了後、ユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインをクリックします。



プロビジョニング設定方法

⑩ 画面上部「メンテナンス」タブの「アップグレードとプロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the 'Upgrade and Provisioning' configuration page under the 'Maintenance' tab. The 'Provisioning Server Path' field is highlighted with a red box and contains the value 'https://fm.grandstream.com/gs'. The 'Config' section has 'HTTPS' selected. The 'Firmware' section also has 'HTTPS' selected. At the bottom, the 'Save and Apply' button is highlighted with a red box.

Grandstream GXP1620

管理者 ログアウト 再起動 Factory Reset 日本語

メンテナンス

アップグレードとプロビジョニング

アップグレードとプロビジョニング

フレームウェア更新とプロビジョニング

Always Authenticate Before Challenge

Validate Hostname in Certificate

DHCP オプション43とオプション66によるサーバ設定を許可

Additional Override DHCP Option

DHCP オプション120による SIPサーバ設定を許可

3CX 自動プロビジョニング

自動アップグレード

チェックする時刻(0-23)

チェックする曜日(0-6)

Disable SIP NOTIFY Authentication

Firmware Upgrade Confirmation

Config

Config 以下を介して更新 TFTP HTTP HTTPS

設定サーバパス **プロビジョニングサーバー**

Config HTTP/HTTPS ユーザ名

Config HTTP/HTTPS パスワード

設定ファイル接頭文字

設定ファイル接尾文字

XML設定ファイルパスワード

認証設定ファイル

デバイス設定ダウンロード

Upload Device Configuration アップロード

Firmware

Firmware 以下を介して更新 TFTP HTTP HTTPS

フォームウェアサーバパス fm.grandstream.com/gs

Firmware HTTP/HTTPS ユーザ名

Firmware HTTP/HTTPS パスワード

フォームウェアファイル接頭文字

フォームウェアファイル接尾文字

保存 **保存して適用** リセット

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2017. All Rights Reserved.

Config 以下を介して更新: 「HTTPS」を選択します。

設定サーバパス: お客様の管理ページのプロビジョニング設定に記載されている**プロビジョニングサーバー**を入力して下さい。
プロビジョニングサーバーの確認方法については9ページをご覧下さい。

入力が完了しましたら「保存して適用」のボタンをクリックします。
保存が完了しましたら、画面上部にある「再起動」をクリックします。

再起動後、登録したユニークの情報が端末のアカウント1に自動で設定されます。

※アカウント2の設定はプロビジョニング機能をご利用いただけません。アカウント2にユニークを登録する場合は、手動設定用のマニュアルをご覧になり、手動での設定を行なって下さい。

プロビジョニング設定方法

⑪ 端末のレジスト(登録)を確認します

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。



各種設定		購入	透監履歴	電脳機	サークル情報	言語を選択 ▼						
▶ ユニーク一覧												
全表示 SIP端末 クラウドPBX(ワイモバイル) 発着転送 会議室 発信仕分 その他 4 件												
解約	離約取消	詳細	ユニーク▲▼	状態?	名称▲▼	所属▲▼	ピックアップグループ	着信	発信	U種別▲▼	備考	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000888888	<input checked="" type="checkbox"/>		Default	200	—	—	200	—	—
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0000999999	<input type="checkbox"/>		Default	201	—	—	201	—	—

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。



…レジスト(登録)ができている状態です。



…レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認する事ができます。

レジストができている状態になっていたら、設定完了になります。

※レジストが失敗している場合、以下を内容をご確認ください。

- ・登録したMACアドレス、端末に入力したプロビジョニングサーバ等に間違えがないかご確認ください。
- ・お客様のネットワーク環境をご確認ください。
- ・お客様環境によってはルーターのUPnPや、SIP-NAT等、SIPメッセージを書き換える機能をオフにしないと正常に動作しない場合がございます。
- ・ルータやファイウォールにおいてフィルタリングを実施している場合には、弊社側ログインサーバとの通信を許可する必要があります。

付録: ファームウェアのアップグレード方法

ファームウェアのアップグレードを行いたい場合は以下の手順を行って下さい。

① 画面上部「メンテナンス」タブの「アップグレードとプロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the 'Maintenance' tab selected in the left sidebar. The main content area is titled 'Upgrade and Provisioning'. A red box highlights the 'Firmware Upgrade and Provisioning' section, which includes settings for checking for new firmware and specifying update methods (TFTP, HTTP, HTTPS). Another red box highlights the 'Firmware' section, where the 'Firmware URL' field is set to 'firmware.grandstream.com'. At the bottom, a red box highlights the 'Save and Apply' button.

Grandstream GXP1620

GRANDSTREAM CONNECTING THE WORLD

管理者 ログアウト 再起動 Factory Reset 日本語

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス 電話帳

バージョン 1.0.4.22

メンテナンス Web アクセス

アップグレードとプロビジョニング

フレームウェア更新とプロビジョニング

新しいフォームウェアを常に確認
検頭/接尾文字異なる場合のみ新しいフォームウェアを確認
常にフォームウェア確認をスキップする

Always Authenticate Before Challenge NO YES

Validate Hostname in Certificate NO YES

DHCP オプション43とオプション68によるサーバ設定を許可 NO YES

Additional Override DHCP Option None

DHCP オプション120によるSIP サーバ設定を許可 NO YES

3CX 自動プロビジョニング NO YES

自動アップグレート NO
 はい、毎 分
 はい。毎日アップグレードを確認します。
 はい。毎週アップグレードを確認します。

チェックする時刻(0-23)

チェックする曜日(0-6)

Disable SIP NOTIFY Authentication NO YES

Config

Config 以下を介して更新 TFTP HTTP HTTPS

設定サーバパス

Config HTTP/HTTPSユーザ名

Config HTTP/HTTPS パスワード

設定ファイル接頭文字

設定ファイル接尾文字

XML設定ファイルパスワード

認証設定ファイル NO YES

デバイス設定ダウンロード デバイス設定ダウンロード

Upload Device Configuration

Firmware

Firmware 以下を介して更新 TFTP HTTP HTTPS

フォームウェアサーバパス

Firmware HTTP/HTTPSユーザ名

Firmware HTTP/HTTPS パスワード

フォームウェアファイル接頭文字

フォームウェアファイル接尾文字

保存

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2016. All Rights Reserved.

ファームウェア更新とプロビジョニング:「新しいファームウェアを常に確認」を選択します。

Firmware 以下を介して更新:「HTTP」を選択します。

ファームウェアサーバパス:「firmware.grandstream.com」を入力します。

入力が終わりましたら最下部の「保存して適用」をクリックします。

画面上部の「再起動」をクリックします。再起動が完了後、しばらくすると電話機のディスプレイにファームウェアのアップグレード確認画面が表示されるので「はい」を選択します。何もボタンを押さない場合、自動的にアップグレードが開始されます。

※ファームウェアのアップデートには数分かかりますので、電源の抜き差しや端末の操作等はお控え下さい。

アップデートがうまくいかない場合は、一度初期化してから再度アップデートをかけて下さい。

初期化方法は当マニュアルに記載されていますのでそちらをご確認下さい。

付録: 端末設定のバックアップ

端末を初期化する際などに設定のバックアップをしたい場合は以下の手順を行って下さい。

① 画面上部「メンテナンス」タブの「アップグレードとプロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream GXP1620 web interface. At the top, there are tabs for Status, Account, Settings, Network, Maintenance (which is highlighted with a red box), and Phonebook. The Maintenance tab has sub-options for Web Access, Upgrades and Provisioning (also highlighted with a red box), Syslog, Language, Action URL, TR-069, and Security.

アップグレードとプロビジョニング

フレームウェア更新と**プロビジョニング**新しいフォームウェアを常に確認
接頭/接尾文字異なる場合のみ新しいフォームウェアを確認
常にフォームウェア確認をスキップする

Always Authenticate Before Challenge NO YES

Validate Hostname in Certificate NO YES

DHCP オプション43とオプション68によるサーバ設定を許可 NO YES

Additional Override DHCP Option

改正 URL接頭文字

XML設定ファイルパスワード

認証設定ファイル NO YES

デバイス設定ダウンロード **デバイス設定ダウンロード**

Upload Device Configuration

Firmware

Firmware 以下を介して更新 TFTP HTTP HTTPS

フォームウェアサーバパス

Firmware HTTP/HTTPSユーザ名

Firmware HTTP/HTTPS パスワード

フォームウェアファイル接頭文字

フォームウェアファイル接尾文字

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2016. All Rights Reserved.

デバイス設定ダウンロード :「デバイス設定ダウンロード」のリンクをクリックします。

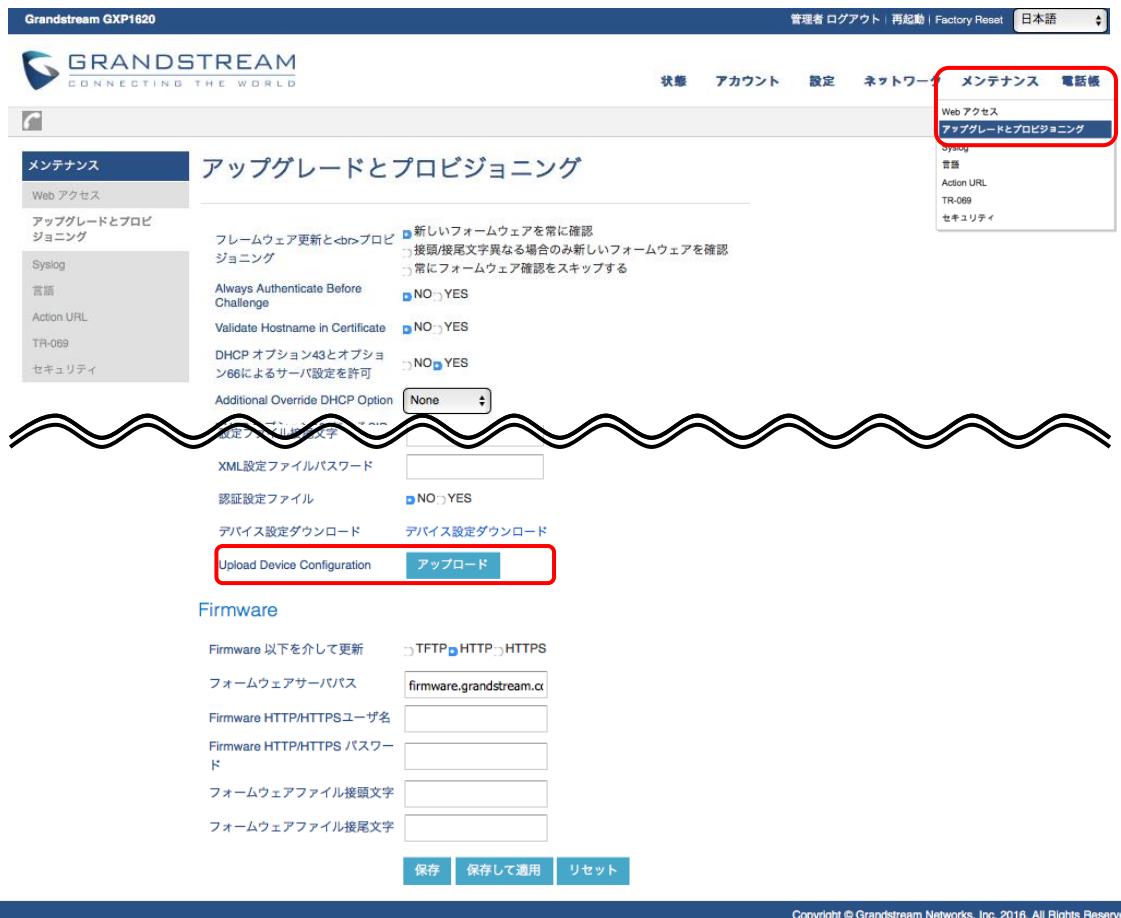
バックアップファイルのダウンロードが始まります。デフォルトだと「config.txt」がファイル名になります。

※ダウンロードしたバックアップファイル(config.txt)にはSIPアカウントのパスワードは含まれていません。
復元する際に再度パスワードの入力が必要になります。

付録: バックアップの復元方法

バックアップファイルを復元させる場合は以下の手順を行って下さい。

- ① 画面右上「メンテナンス」タブの「アップグレードとプロビジョニング」をクリックします。



Upload Device Configuration :「アップロード」をクリックします。

- ② 下のようなポップアップが表示されますので、「ファイルを選択」バックアップファイルを選択します。
バックアップファイルを選択したら、「アップロード」のボタンをクリックします。

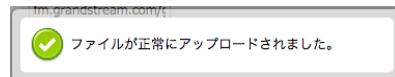


- ③ バックアップファイルのアップロードが始まります。

ダイアログを閉じてしまうとアップロードがキャンセルされますので、画面はできるだけ動かさずにしばらくお待ちください。



- ④ 「ファイルが正常にアップロードされました。」と表示されたら、アップロード完了です。



- ⑤ バックアップファイルには、SIPアカウントのパスワードが含まれていません。パスワードの入力が必要になります。
※プロビジョニングの設定を行なっていた場合、アカウント1だけパスワードの設定が自動的に行なわれます。

安全にお使い頂くために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。
注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

	 警告
	煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	分解・改造しない 火災・感電・故障の原因となります。
	開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない 万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	内部に水や異物を入れない 水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。
	故障や異常状態のまま使用しない 火災・感電の原因となります。
	雷が発生したときは、本機に触れない 感電の原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電・故障の原因となります。
	本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。
	水などで濡らさない 本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

	 注意
	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	直射日光の当たるところに置かない 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多いところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない 故障の原因となることがあります。
	不安定な場所や振動の多いところに置かない 落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。
	受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う 受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、弊社まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。(数回行ってください) 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、弊社サポートまで、ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください
	着信拒否モードになっていますか。 LCD画面右隅に進入禁止マークが表示されていませんか。	本体の消音ボタンを押下して、LCD画面右隅の進入禁止マークを消去して下さい。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

●初期化方法

ファームウェアが初期化されます。アップデート方法は必ず、弊社サポートまでお問い合わせください。

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。

初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

1. 本体で[●]ボタンを押して、青色のボタン[▲][▼]を使い↑↓を数回押し、「設定」内にある「工場出荷設定に戻す」で決定します。
2. 「保存」を選択すると「全ての設定が初期化されます」と表示されるので再度「保存」を選択します。
3. 電話機が自動的に再起動され、設定が初期化されます。

●強制初期化方法

一度電話機の電源を切ります。

電源をつないで「ブート中」と表示されたらすぐにダイヤルパッドの「1」と「9」を同時に長押しします。